

第5回石材ケア・メンテナンス特別講習会を開催 講師に新田倅石氏(全国ドレストン会・会長)を招き、全国から20名の墓石職人が参加!

一般社団法人 全国石材施工協会

一般社団法人全国石材施工協会(井比宏育代表理事)は九月二十五日(月)、二十六日(火)の二日間、千葉県松戸市の同協会事務局にて「第五回 Stone administrator (石材ケア・

メンテナンス)特別講習会」を実施した。講師に石材ケア・メンテナンス分野の専門家、全国ドレストン会の新田倅石会長(旬ドレストン中部社長)を招いた。全国から二十名が受講した。

岩や火成岩、変成岩等の石材の分類や生成から、石材の化学成分、汚染物質の分析、汚れとシミの種類と特徴、洗浄剤の種類と特徴など、多岐にわたって丁寧な解説を行なった。

初日は、午前十時から昼食を挟んで午後五時まで座学講習を実施した。

二日目は午前九時から昼食を挟んで午後四時まで実技講習を実施し、終了後に二日間の講習の成果をはかる筆記試験を行なった。

新田氏による講習会は毎回、汚れの除去方法等の実技的な解説にとどまらず、石材の基礎から学び、そこから汚れやシミ等の原因・種類を探り、適切な施工へと導くのが大きな特徴。今回も堆積

実技講習では実際にコケやシミ、水アカ等の汚れが付着した古い墓石材を使用した。新田氏が推奨する安心して使用できる洗浄剤や各種用具を使用し、こちらも基礎から応用までを学んだ。受講者は三〜四人ずつのグループに分かれ、それぞれがすべての石材に触れることで、花崗岩や安山岩系統など石種による汚れや洗浄方法の違い、また年代の違いによる汚れの付着具合



【上】初日の座学講習のようす(写真提供〓全国石材施工協会) 【中】二日目の筆記試験後に受講者の疑問や不明点を新田氏がその場で解説。理解度を深めた 【下】非会員の受講者には修了証書を授与。会員には写真付き認定書を郵送した

なども確認し、実践的な講習となった。

筆記試験の採点では、受講者が順番に回答を読み上げて正誤を判定し、問題ごとに新田氏が解説。疑問や不明点があった場合も全員で共有することで、その理解度を深めた。

主催した(社)全国石材施工協会・井比代表理事



はこう話す。

「現在、墓石の新規建立工事でも、霊園・墓地によっては外柵だけを既設している場合があり、すでに十年、二十年と経過していて汚れが付着しています。また、接着剤やコーキング材が普及する以前のものではサビやエフロレッセ



熱心に指導する新田氏



いずれも二日目の実技講習のようす(最上段写真提供〓全国石材施工協会)

ンス(白華現象)なども見られます。それらの汚れをそのままにするのではなく、私たち墓石職人が元請けの小売店様に提案してきれいに除去すれば、お施主様に喜んでいただけます。またそのきっかけでコーキングの再施工なども提案できる。墓石職人の石材ケア・メンテナンスの技術習得は必須だと考えています」

当然、新規建立工事のタイミングだけでなく、既存墓石の点検・クリーニングを実施することで、お施主様の墓石小売店に対する信頼は向上し、アフターマーケットの広がりも期待できる。同協会はその流れに貢献することを目的に講習会を継続的に実施している。

なお、今回は会員以外の受講者が十一名あり、筆記試験の結果、非会員にはその場で修了証書が授与され、会員には顔写真付きの認定書が後日郵送された。入会等に関する詳細は左記までお問い合わせを。

◎(社)全国石材施工協会・事務局

千葉県松戸市大橋130

TEL047・711・5388

<http://nse-stone.org/>